

提携米通信

2012年6月号・黒瀬農舎

暑かったり、寒かったり



酸度矯正と殺菌のため木酢液を撒きました。12.05.05

4月初旬には全国各地に暴風が吹き荒れましたが、天候はその後も不順です。

雨や低温が続いたかと思うと、急に記録的な高温好天が来るなど、百姓の私たちは「翻弄」されっぱなしです。

我が家は、農薬や化学肥料を使わない苗作りです。

病気が出ないように、育苗温度が上がらない露地で浅く水を張る

「プール育苗方式」のため、暴風被害も受けず今年の苗は順調に育ちました。

これは、今年の天候が、余りにも不順なために、苗床作りなど例年以上に丁寧に行った結果だと、過去を反省したり、満足したりしています。

本田の田植え準備は、先ず最初に、プラウで耕起 → その後数日土を干して、碎土とレベラー均平 → 有機元肥肥料の散布 → 入水して代掻き（シロカキ） → そしていよいよ田植え作業となります。

天候が好い年は、これらの作業を全部の田圃を一気に進めますが、プラウ耕やレベラー均平は、1週間以上好天が続いて土が乾かないと作業できないので、今年は、乾いた田圃を選んで、区切りながらの作業です。

田圃が乾いて、更に、その後3、4日は雨が来ないことを見定めてプラウ耕を始めないと、プラウ耕を行ってから大雨に遭えば、半月経過しても次の行程作業が出来なくなります。

このため、日中もブラブラしている日がある反面、作業に入れば、夜明けから暗くなるまでぶっ通しの作業になります。

今まで私一人の時は、今年のような悪天候の年には、体力的にも気苦労も大変でしたが、今は、息子も就労5年を過ぎ作業にも慣れて大助りです。

今年の田植えは、5月22日に始めました。その後1週間ほど開けて再開して、6月始めまでには終わらせそうです。

提携米 黒瀬農舎

〒010-0445

秋田県南秋田郡大潟村西1丁目4の7

ライスロッジ大潟 代表 黒瀬 正

TEL:0185-45-3088 FAX:45-2887



E-mail: akita@kurose.com

Web:

提携米 黒瀬農舎

検索

